

NOWPAP (北西太平洋地域海行動計画) の組織体制

ナウパップ Northwest Pacific Action Plan

目的:日本海及び黄海の海洋環境保全
採択:1994年
事務局:RCU (地域調整ユニット)

政府間会合
最高意志決定機関 / 年 1回開催

参加沿岸国
日本・韓国
中国・ロシア

国連環境計画
UNEP (ケニア / ナイロビ)

RCU (NOWPAP本部事務局)
富山事務所 釜山事務所

- 活動の企画立案
- 財政管理
- RAC、関係国、関係機関との連絡調整
- 政府間会合の開催

地域活動センター RAC

DINRAC
データ情報ネットワーク
中国 / 北京
国家環境保護総局
NOWPAPデータ情報
共有ポリシー作成
•海洋及び沿岸環境データに
関する国別報告書の作成

POMRAC
汚染モニタリング
ロシア / ウラジオストク
科学アカデミー
太平洋地理学研究所
•河川より 又は直接流入する
汚染物質のモニタリング
•大気から降下する
汚染物質のモニタリング

CEARAC
特殊モニタリング・
沿岸環境評価
日本 / 富山
(財)環日本海環境協力センター
•リモートセンシングを用いた
モニタリング
•有害藻類繁殖モニタリング

MERRAC
海洋汚染緊急時準備 対応
韓国 / 大田
韓国海洋研究院
船舶海洋工学研究所
•油流出緊急時計画の策定
•油漂流予測モデルの構築
•環境脆弱性マップの整備